

「2018 ほっとぷろじえくと」

11月30日に花巻温泉において43人の参加で開催しました。会の冒頭、小野寺委員長は、『震災から「もう」「まだ」7年以上が経ちます。感じ方は人それぞれです。今晚はゆっくり語り合いたいと思います。』と挨拶しました。

集会では3人の方から、今だから話せる当時のことや、震災を知らない人に語り継ぎたい事柄など、様々な思い出を話して頂きました。今回初めて参加したという方もいました。

みなさん、ゆっくりお話しできたでしょうか。

高教組は震災を風化させないとりくみをこれからも継続していきます。



2018年度 高教組学校図書館担当者集会

12月1日、約40人の参加で開催しました。午前中は田口幹人さん（さわや書店フェザン店総括店長）の「本のある暮らしの豊かさを伝えよう」と題した講演会でした。全国で毎日1.5店の本屋さんが廃業しているなかで、盛岡市は書籍購入費が常に上位だそう。岩手県ゆかりの作家の活躍もあり、今年度はついに全国第1位ということでした。さわや書店に行くと、ポップに惹かれてついつい本を手にとっています。身近に



本が、本屋がある幸せをみんなが感じるようになって欲しいと強く思った講演でした。午後は新しい図書館システムの説明と操作を体験しました。学校図書館にもっとたくさん人が来てくれるようにしたいものだという感想が参加者から寄せられました。

喜怒哀楽

- 「シリーズ高教組70年」は、毎回クロスワードを解かなくても答えがわかります。今回も自信あります。
- 金髪の内田良さん、素敵でした。せっかくの追い風をいかすことができるよう、私たち自身の意識改革が必要だと再認識しました。
- いつもお世話になっております。
- 雪が積もり、遠距離通勤している者にとっては辛い季節です。時間にも心にもゆとりをもって過ごしたいところです。
- 「全国に先駆けて高校入試で英語対応試験！」と華々しく導入された記憶がありますが、先駆けすぎて現

場が混乱しましたね。やめて正解です。色々なことを評価したいのは、やまやまだけど、色々なものをごちゃ混ぜにして（合計して）"ひとつの値で評価"すると、すべてが薄められて子どもの特徴が見えなくなってしまうですね。そういう意味で評価項目を合計する入試でなく、総合点や得意なことなど様々なことを評価して入試をするのがいいと思います。

- 岩手の冬も本番で冬眠したくなるこの頃ですが、高教組本部の皆さんの笑顔に迎えられるたびに、ホットな気持ちになります。